

EMERGENCY WATCH!!

疾患頻度

1. 急性上気道炎・感冒	499人
2. 気管支喘息・喘息性気管支炎	261人
3. 感染性胃腸炎	249人
4. 咽頭炎・扁桃炎	200人
3. 気管支炎・肺炎	137人

No.82
Oct.2017

神戸こども初期急病センター

2017年9月受診者数 2012人

朝晩がめっきり涼しく、寒く感じるようになりました。気温の変化が大きくなる時期は喘息や、クローン症候群のような「ゼーゼー」する患者さんが増えますが、じんましの患者さんも増えてきます。今月はじんましんを採り上げます。

Q1. じんましんはどんな病気？

皮膚の一部、または広い範囲に赤いもり上がり(膨疹)が現れます。かゆくなることが多いですが、チクチクと感じたりヒリヒリしたりすることもあります。蚊にかまれた時のように円形であったり、掻いたあとそのままに直線状に赤くなったり、まだら模様や全面真っ赤になることもあります。何が何だかわからないうちに自然に消えることもありますが、赤いまま数日消えないこともあります。

Q2. なぜじんましんは起きるの？

病院でじんましんと診断される患者さんの中で7割以上の人は原因が不明です(特発性じんましん)。約3割の人で原因が特定できます。

【1】アレルギー性じんましん

- ①刺咬性じんましん: 虫に刺されたり咬まれたりした後に現れます。体内にアレルギー物質が入られることが発症の原因です。
- ②食餌性じんましん: 卵(特に卵白)、エビ、カニ、サケ、サバ、ピーナッツ、果物など、原因となる食べ物・飲み物は多数あります。
- ③薬剤性じんましん: 抗菌薬が原因のことが比較的多いですが、あらゆるお薬がアレルギーの原因となり得ます。

【2】非アレルギー性じんましん

- ①温熱じんましん: 寒い屋外から暖かい室内に入ったとき、お風呂に入ったときなど、急劇な皮膚温の変化が刺激になって発症します。
- ②寒冷じんましん: 暖かい場所から寒い場所に行ったり、冷えた食べ物を口にしたときなどに発症します。温熱じんましんと同様、急激な温度変化が刺激になります。
- ③機械性じんましん: 下着のゴムやベルト、靴下などによる皮膚の圧迫や手で引っ掻くなどの物理的刺激で発症します。
- ④心因性じんましん: 疲れ・ストレスがたまったときなどに発症します。
- ⑤日光じんましん: 日に当たった部分にだけじんましんが発症します。
- ⑥コリン性じんましん: 汗をかくときに発症します。
- ⑦NSAID不耐症: 解熱剤が原因です。お薬を使った後にじんましんが出たときは、いつ、どのお薬で出たのかを忘れずにお薬手帳に記録しましょう。

Q3. じんましんの治療方法は？

- 【1】かゆくてもかかないで下さい。症状が悪化します。
- 【2】寒冷じんましんを除けばかゆい部位を冷やせばかゆみが少なくなります。冷却だけで消えてなくなることもあります。
- 【3】呼吸が早くなったり、ゼーゼーと音のする呼吸をしていないか、息苦しさを感じていないか確かめて下さい。呼吸に異常があるときは至急医師の診察を受ける必要があります。
- 【4】じんましんの発症にはヒスタミンの作用が関わっています。抗ヒスタミン薬の塗布・内服が有効といわれています。1か月以上症状が持続する慢性じんましんには効果が充分でないことがあります。かゆみが強い、膨疹が急速に拡大するときなどはステロイドを投与します。

じんましんは誰にでも起こり得ます。急速に現れます。周りの人にうつることはありません。対応に困ったときはまずお電話でご相談下さい。